

東北森林管理局

山形森林管理署 もがみ支署通信

【第31回山形県林業まつりに出店しました。】

親子で巣箱作り。職員がお手伝い。



悪天候により体験者待ちに。



【10月21日（土）・10月22日（日）】山形県総合運動公園（天童市）にて令和5年度山形県林業まつりが開催され、山形森林管理署と最上支署合同で出店しました。今回の林業まつりは、「やまがた森林ノミクス宣言」から10年目の節目の年となり、10周年関連展示として特設ブースが設けられました。また、秋の食彩まつりも同時開催し多数の飲食ブースも出展されました。

林業まつり初日は、午前中こそ晴れ間が見えたものの午後は雨が降り続くあいにくの天候となってしまいました。それでも開催を待ち望んでいた来場者の方々は、思い思いのブースに立ち寄り、各種木工体験やキノコなどの地場産品を購入していました。森林管理署ブースでは、高校生までを対象とした巣箱づくり体験をしていただき、11組の親子に巣箱を作成していただきました。

まつり2日目は、初日と違って変わり天候に恵まれ前日と同様に防寒着を着込んでいると汗ばむ位の気温となり、まつり開始前から入場口には来場者の列が連なっていたところです。

前日と変わり森林管理署ブースにも順番待ちの列でき、前日の待ちぼうけ感は何処へやら……。巣箱づくり体験希望した子供たちの巣箱キット組立を手伝いつつ、子供たちとの会話も楽しみながら、次々と巣箱を完成させていったところです。この日は、33組の親子に巣箱を作成していただきました。自分で作ったという達成感からか、子供たちはみな、完成した巣箱を見て満面の笑みをうかべていました。

このような機会を通じて、子供のころから木に慣れ親しんでいただき、自然環境や木材利用に関心を持ってもらえるよう、山形森林管理署最上支署では今後も地域のイベントに積極的に参画していきます。



体験受付の順番待ち。



皆様夢中で巣箱を作りました（職員も）。

【道の駅「もがみ」オープン記念式典に出席しました。】

オープンを迎えた道の駅「もがみ」。



【11月26日（日）】長年待ち望まれていた道の駅「もがみ」が完成しオープン記念式典が多数の関係者が出席のもと催されました。日本海と太平洋を結ぶ国道47号線に位置し、地域活性化に繋がる交流拠点として期待されています。

清流最上小国川の畔に佇む道の駅「もがみ」は往来するドライバーの憩いの場となるかと思えます。道の駅からの景観を保てるよう様、山形森林管理署最上支署では、周辺国有林の森林整備・維持管理に努めて参ります。



山形森林管理署 最上支署
〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11
TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706

